

アジア太平洋戦争期、日本が「南方共栄圏」で展開した
金融政策の核心とは何か。

各地域における財政論と金融論の分析を通じて、

経済的支配の実態を解明する、著者積年にわたる研究の集大成。

南方共栄圏の 財政と金融

▼ 著 柴田善雅

大東文化大学名誉教授

ゆまに書房

プリント版 二〇二五年一月刊行予定
電子書籍版 二〇二五年二月刊行予定

南方共栄圏の財政と金融

2025 年 11 月刊行予定

【著】柴田善雅 大東文化大学名誉教授 ●定価：本体 15,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7152-7 C3033 A5判並製／カバー装
(電子書籍＝同時 1 アクセス：本体 16,500 円＋税／同時 3 アクセス：本体 33,000 円＋税) ★電子書籍版は KinoDen / Maruzen eBook Library のサービスでご購入になれます。

日本がアジア太平洋戦争の展開に伴い占領した南方は、北はベトナムから南はティモール島まで、西はミャンマーから東はソロモン諸島にまで及ぶ広大な地域であった。本書は、これらの地域を「南方共栄圏」と定義し、日本軍当局が実施した財政金融政策の実態を明らかにするのが目的である。

一言で「南方共栄圏」と言っても、旧宗主国の制度や流通していた通貨、輸出入品目、及び日本軍当局による軍政の実施・非実施等、政治・経済の状況は様ではなく、そのため、軍当局もその地域毎の財政金融政策を策定した。こうした経緯を踏まえ、本書では、仏領インドシナ、マラヤ・スマトラ、北部ボルネオ、ジャワ、フィリピン、海軍軍政地、タイなど、地域毎の財政金融政策の特徴の記述に力を入れた。

無論、日本占領期の同地域に関する先行研究は多数存在する。しかし、地域間の差異の過小評価や、統計資料の分析の不十分なことなどから、その解明には至っていない。

本書では、先行研究の残した課題に対して、横浜正金銀行資料、大蔵省資料、外務省資料、防衛省資料を中心として、精緻な分析

を加えるとともに、財政論と金融論の両面からのアプローチを試みる。財政論では、臨時軍事費会計の財政制度史分析と軍政財政予算編成の軍政地域比較を行う。これにより、臨時軍事費会計の支出負担範囲及び軍政財政予算編成から見た軍事財政の特質を解明する。

金融論では、占領地と乙地域（軍政を敷かず、独立政府を存続させた地域）とで金融制度地域比較史的分析を行う。占領地においては、軍票の流通により新たな金融制度が構築され、さらに 1943 年 4 月南発券への制度転換で、資金供給体制が激変するが、その段差を踏まえた制度確立を分析する。乙地域ではインドシナ銀行やタイ銀行等における活動の事例を通じて、特別円決済に統合するプロセスを明らかにする。

こうした方法論から、本書では南方共栄圏の財政と金融の既存研究を超え、臨時軍事費会計制度及び軍政予算と、金融制度・政策の分析を深化させ、全地域における視野を広げることが本書の目標である。

●.....目次.....●

序 章 南方共栄圏の財政と金融研究の課題と方法

第 1 節 本書の課題 第 2 節 分析視角 第 3 節 先行研究の概要
第 4 節 本書の概要

第 1 章 仏領インドシナ軍事展開に伴う財政金融措置

第 1 節 軍進展開の財政金融状況 第 2 節 日本軍進駐後の軍票発行
第 3 節 ピアストルの調達

第 2 章 南方共栄圏の軍事財政

第 1 節 占領地における外貨軍票の発行
第 2 節 臨時軍事費特別会計の南方関係支出と買取貿易
第 3 節 南方占領地軍政財政方針 第 4 節 マラヤ・スマトラの軍政財政
第 5 節 北部ボルネオの軍政財政 第 6 節 ジャワにおける軍政財政
第 7 節 フィリピンにおける軍政財政 第 8 節 ビルマにおける軍政財政
第 9 節 海軍占領地における軍政財政 第 10 節 仏印における軍事支出
第 11 節 タイにおける軍事支出

第 3 章 南方共栄圏金融体制の構築

第 1 節 占領初期通貨金融政策の概要 第 2 節 南方開発金庫の設立
第 3 節 マラヤ・スマトラの金融体制の構築
第 4 節 北部ボルネオの金融体制の構築
第 5 節 ジャワの金融体制の構築 第 6 節 フィリピン金融体制の構築

第 7 節 ビルマ金融体制の構築 第 8 節 海軍軍政地域金融体制の構築
第 9 節 仏領インドシナの域内金融 第 10 節 タイの内国金融

第 4 章 南方共栄圏金融体制の拡大と解体

第 1 節 占領地における外貨軍票の発行
第 2 節 臨時軍事費特別会計の南方関係支出と買取貿易
第 3 節 南方占領地軍政財政方針 第 4 節 マラヤ・スマトラの軍政財政
第 5 節 北部ボルネオの軍政財政 第 6 節 ジャワにおける軍政財政
第 7 節 フィリピンにおける軍政財政 第 8 節 ビルマにおける軍政財政
第 9 節 海軍占領地における軍政財政 第 10 節 仏印における軍事支出
第 11 節 タイにおける軍事支出

第 5 章 南方共栄圏為替決済体制

第 1 節 南方共栄圏における為替相場
第 2 節 仏領インドシナ進駐後の軍事費以外の為替取引
第 3 節 タイの対日バーツ決済と特別円 第 4 節 占領地為替管理体制
第 5 節 南方為替持高集中 第 6 節 華僑送金対策

終 章 南方共栄圏の財政と金融の解体と結語

第 1 節 南方共栄圏財政と金融の解体 第 2 節 本書の総括と結語

参考文献一覧／地図

柴田善雅（しばた・よしまさ） 1949 年新潟市生まれ。1973 年早稲田大学政治経済学部卒業。1975 年早稲田大学大学院文学研究科史学専攻修士課程修了。1983 年大蔵省入省。同年一橋大学大学院経済学研究科経済史及び経済政策専攻博士課程単位取得退学。1995 年大東文化大学国際関係学部教授。2020 年同大学名誉教授。2005 年、博士（学術）（早稲田大学）。

* 表写真：20 世紀初頭の香港上海銀行シンガポール支店（Wikimedia Commons より）

ゆまに書房 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-7-6 TEL.03(5296)0491 FAX.03(5296)0493 <https://www.yumani.co.jp>

ご注文書	ゆまに書房 Tel.03(5296)0491／Fax.03(5296)0493 年 月 日		取扱店
	南方共栄圏の財政と金融		
	定価：本体 15,000 円＋税 ISBN978-4-8433-7152-7 C3033		
	部		
お名前			
ご住所	TEL ()		